

令和2年度 協会杯 第43回 大阪・市町村サッカー連盟優勝大会規定

- (趣旨) 本大会は、サッカー競技の競技力向上をはかるとともに、各市町村連盟の親睦を深め広く地域社会におけるサッカー技術の高揚と普及を目的とする。
- (名称) 令和元年度 協会杯 第43回 大阪・市町村連盟優勝大会
- (主催) (一社)大阪府サッカー協会
- (主管) (一社)大阪府サッカー協会地域委員会・参加各市町村サッカー連盟
- (協賛) 株式会社ガンバ大阪、株式会社セレッソ大阪
株式会社ミカサ、株式会社モルテン
- (期日) 2020年2月11日、21日、28日、3月7日、20日
- (会場) ヤンマーフィールド長居・鶴見緑地球技場・J-GREEN 堺・OFA 万博フットボールセンター
- (参加チーム) (公財)日本サッカー協会、若しくは市町村サッカー連盟推薦チーム
- (参加選手資格) (公財)日本サッカー協会、若しくは市町村サッカー連盟に登録された選手
如何なる理由であれ、18歳以下(2002年4月1日以前に生まれた者)及び大学の1種登録選手は参加できない。

(競技規定)

- ① 2019/20 (公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- ② 試合成立人数は8名以上とし、試合中7名になった地点で試合を打ち切り棄権負けとする。
- ③ 交代人数については、試合毎での登録数8名でその中から5名までとする(GK含む)延長戦の場合、追加で1名の交代を認める
- ④ 当日申請したベンチ入り選手の最大は19名までとする。監督・コーチ等の関係者は最大6名とし、ベンチ入り最大人数は25名とする。今年度は原則、無観客試合とする。
- ⑤ 退場命じられた競技者は(一社)大阪府サッカー協会懲戒罰規定に準ずる。また、本大会期間中に警告を2回受けた者は、次試合は出場できない。
- ⑥ チーム役員としてベンチに入る場合、必ずメンバー表に氏名を記入すること(最大6名)
- ⑦ 試合開始60分前にマッチミーティングを本部で行う。
その際、ユニホーム等の決定については、上下2色以上提出し、本部及び審判団の指示を仰ぐ(決定についてはコイントスによる場合もある)。ただし、当該チームが代替の審判服を用意した場合を除き、黒・紺系のユニホームの着用は認めない。
- ⑧ メンバー用紙は必ず試合開始30分前までに本部に提出すること。(時間厳守)
- ⑨ アンダーシャツ・タイツについては2019/20「サッカー競技規則」による。
- ⑩ 監督が選手として出場する場合は、選手登録欄に氏名を記載すること。
- ⑪ トーナメント表にて若い方の数字の市町村が本部から見て左側のベンチとする。
- ⑫ 本大会に関するすべての最終判断は運営本部と審判団で行う。

- ⑬ 参加選手は必ず障害保険に加入すること。負傷者については応急処置のほか責任を持たない。
- ⑭ OFA サッカー活動再開に向けてのガイドラインを遵守し、健康チェックシートを試合毎に提出すること。尚、当該チーム役員及び選手が健康チェックシートをマッチミーティングまでに提出できない場合、試合に参加、出場できない。その結果、試合対象人数に満たない場合、当該チームは棄権とみなす。
- ⑮ 新型コロナウイルス防止の為、試合毎に1分を超えない程度で飲水タイムを取ることにする。

(競技方法)

- ① トーナメント式とする。
- ② 試合時間は70分とする。同点の場合はPK方式により勝敗を決定する。
- ③ 後半キックオフは前半終了後5分後とする
- ④ 決勝戦のみ、同点の場合は10分ー10分の延長戦を実施し、それでも決着しなかった場合はPK方式により勝敗を決定する。

(表彰) 優勝以下第3位まで賞状及び副賞を授与する。